

平成22年度当初予算案

主要事項説明資料

商工労働観光部

# 主要事項説明資料目次

商工労働観光部

頁	事業名	担当室・課
1	京都ジョブパーク推進費	総合就業支援室
2	障害者総合就労支援事業費	総合就業支援室 ものづくり振興課
3	ワンストップ就労・生活支援事業費	総合就業支援室
4	障害者就労ステップアップ事業費	総合就業支援室
5	緊急雇用対策事業費	産業労働総務課
6	中小企業サポートチーム運営費	産業労働総務課
7	小規模企業等下支え緊急支援事業費	産業労働総務課
8	「京のものづくり産業」未来を担う人づくり推進事業費	総合就業支援室 産業労働総務課 ものづくり振興課
9	中小企業金融支援費	経営支援課
10	地域ビジネスサポート推進事業費	経営支援課
11	中小企業経営承継支援事業費	経営支援課 貿易・商業課
12	健康創出産業振興事業費	ものづくり振興課
13	京都ITバザール推進事業費	ものづくり振興課
14	グローバル産学公連携拠点推進事業費	ものづくり振興課
15	中小企業研究開発等応援事業費	ものづくり振興課
16	学研都市大学発ベンチャー支援事業費	ものづくり振興課
17	映画・コンテンツ産業推進事業費	ものづくり振興課 文化芸術室
18	北部産業技術支援センター・綾部推進事業費	ものづくり振興課
19	北部産業活性化拠点・京丹後推進事業費	ものづくり振興課
20	中小企業知的資産活用推進事業費	ものづくり振興課 経営支援課
21	京都エコ産業推進事業費	ものづくり振興課
22	京都知的クラスター連携推進事業費	ものづくり振興課
23	試作産業総合支援事業費	ものづくり振興課
24	中小企業新規顧客開拓緊急支援事業費	ものづくり振興課

# 主要事項説明資料目次

商工労働観光部

頁	事業名	担当室・課
25	京都ものづくりフェア開催費	ものづくり振興課
26	離職者等再就職訓練事業費	ものづくり振興課
27	障害者自立就労支援事業費	ものづくり振興課
28	職業訓練支援事業費	ものづくり振興課
29	高等技術専門校整備費	ものづくり振興課
30	匠の公共事業費	染織・工芸課 観光課
31	京もの工芸品産地等支援事業費	染織・工芸課
32	丹後織物ルネッサンス事業費	染織・工芸課
33	京都イタリア中小企業交流支援事業費	染織・工芸課
34	「京の伝統産業」未来を担う人づくり推進事業費	染織・工芸課
35	京都産業立地戦略2 1 特別対策事業費補助金	企業立地推進課
36	伝統と文化のものづくり産業振興補助金	企業立地推進課
37	中心市街地商店街活性化総合支援事業費	貿易・商業課
38	元気のある商店街づくり支援事業費	貿易・商業課 男女共同参画課
39	「地元で買おう！」商店街振興費	貿易・商業課
40	京都府北部物流産業総合振興事業費	貿易・商業課
41	「京の魅力発信in上海」開催事業費	貿易・商業課
42	「京都モデル」子育て応援中小企業推進事業費	労 政 課
43	京都観光未来塾推進事業費	観 光 課
44	京都・花灯路推進事業費	観 光 課
45	丹後広域観光等推進事業費	観 光 課
46	京都府観光ブランド推進事業費	観 光 課
47	総合観光案内所運営費	観 光 課
48	京の七夕事業費	観 光 課
49	京都市地下鉄観光利用促進事業費	観 光 課
50	平城遷都1300年祭歴史を結ぶ発信事業費	観 光 課 調 整 課 山城広域振興局

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都ジョブパーク推進費		
予算額	227,438千円 (他に債務負担行為 191,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p><b>1 趣 旨</b> 正規雇用を望む若年者はもとより、中高年齢者や女性の方、さらには障害のある方など幅広い府民の皆様を対象に、ハローワークと連携し、相談から就職、職場定着までのサービスをワンストップで提供する総合的な就業支援を実施</p> <p><b>2 特 徴</b> (1) ハローワーク等との連携による総合的な就業支援 (2) 公労士を核とする「地域で支える共同」運営方式 (3) ジョブパークを支える「企業応援団」の運営、推進 (4) きめ細やかなカウンセリング等の実施 (5) 中小企業施策とも連動した雇用対策を推進</p> <p><b>3 専門コーナーの設置</b> (1) 若年者コーナー (2) ハローワークコーナー (3) ミドル・シニアコーナー (南部のみ) (4) 女性再就職支援コーナー (南部のみ) (5) はあとふるジョブカフェ (障害者就労支援コーナー、南部のみ) (6) 母子自立支援コーナー (7) 農林水産業コーナー (南部のみ) (8) 福祉人材コーナー</p> <p><b>4 設置場所等</b> 南部地域管轄 京都ジョブパーク (京都市南区) 北部地域管轄 京都ジョブパーク北部サテライト (福知山市篠尾)</p>		
担当課・担当	総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当 電話番号	075-682-8913

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	障害者総合就労支援事業費		
予算額	87,923千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b>            障害のある人の雇用の確保・拡大を図るため、京都ジョブパークに「はあとふるジョブカフェ」を設置し、就労支援、職場定着支援、普及啓発等の施策を総合的に推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) はあとふるジョブカフェの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 障害のある人の就職に向けた相談、助言、プログラムづくりの支援</li> <li>② 企業体験や実習のコーディネート</li> <li>③ 定着支援サービス</li> <li>④ 精神障害者に対応するためのPSW（精神保健福祉士）の配置</li> </ul> <p>(2) はあとふるジョブカフェと高等技術専門校が連携した企業開拓            高等技術専門校に障害者就職推進員を配置し、「はあとふるジョブカフェ」との情報共有・連携を図りながら、就職先や実習先となる企業を開拓</p> <p>(3) ジョブサポーターの養成・派遣            障害者の付添支援を行うジョブサポーターの養成・派遣</p> <p>(4) 障害者就業・生活支援センターの設置            障害者職業生活自立支援員を配置し、障害者の就業、職場定着、生活支援を実施（6箇所）</p> <p>(5) 企業実習の促進及び優良企業知事表彰の実施            企業の障害者雇用の推進を図るため、企業実習の促進や表彰を実施</p>		
担当課・担当	総合就業支援室 障害者就労支援担当 ものづくり振興課 人材育成担当	課・担当 電話番号	075-682-8918 075-414-5101

# 平成 22 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ワンストップ就労・生活支援事業費		
予算額	30,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>厳しい雇用失業情勢の中、非正規労働者や離職を余儀なくされた方に対して、就職支援をはじめ、住宅の確保や生活の維持などの生活支援に係る相談等をワンストップで行う相談会を定期的実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1)「ワンストップ就労・生活支援相談会」の定期開催</p> <p>就職までに必要な雇用・住宅・生活等に係る各支援機関により、きめ細かで専門的な相談や情報提供などをワンストップで実施</p> <p>(目的 対象 方法等)</p> <p>① 開催回数 12回 ② 開催場所 京都市内、府北部・南部地域 ③ 支援内容 雇用、住宅、生活保護、総合支援資金、多重債務、こころの相談等</p> <p>(2) 府内各地域での「巡回相談」の開催</p> <p>府内各地域において、キャリアカウンセラー、社会保険労務士による生活・就労相談を実施</p> <p>① 開催回数 年間25回（広域振興局単位で2ヶ月に1回程度） ② 支援内容 雇用保険、税金、住宅確保等の制度説明や情報提供</p>		
担当課・担当	総合就業支援室京都ジョブパーク担当 障害者就労支援担当	課・担当 電話番号	075-682-8913 075-682-8918

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	障害者就労ステップアップ事業費		
予算額	46,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>厳しい雇用失業情勢の中、特に就労が困難な障害のある人を対象に、生活環境が保証される状況下で、一般就労に繋がるスキル取得や企業での実習機会を設け、地元企業への就労を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 対 象 者 はあとふるジョブカフェを利用する障害者（20名程度）</p> <p>(2) 研修期間中の生活支援 はあとふるジョブカフェ相談部門受託事業者が対象者を直接雇用し、賃金を支給する。</p> <p>① 雇用期間 4ヶ月程度 (前期、後期に分けて各10名程度を雇用)</p> <p>② 賃 金 月額 8万円程度</p> <p>(3) 研修内容</p> <p>① はあとふるジョブカフェ内のOFF-JT研修 ・コミュニケーション、ビジネスマナー等 ・対象者の特性や希望に応じた一般事務職や技能職などの職種別訓練</p> <p>② 就職を前提としたOJT研修 ・ジョブサポーターの支援の下、企業実習の実施</p>		
担当課・担当	総合就業支援室 障害者就労支援担当	課・担当 電話番号	075-682-8918

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	緊急雇用対策事業費（一部再掲）		
予算額	5,800,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 依然として厳しい雇用失業情勢のもと、府民生活の基盤である雇用をしっかりと守るとともに、京都の未来を見据えた人づくりを進めるため、京都府緊急雇用対策基金を活用し、「京都未来を担う人づくり」及び「雇用を支える仕事づくり」事業を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 京都未来を担う人づくり事業</b> 未来を見据えた「人づくり」につながる雇用機会の創出</p> <p>① 「京のものづくり産業」未来を担う人づくり推進事業</p> <p>② 「京の伝統産業」未来を担う人づくり推進事業</p> <p>③ 「京の公共人材」未来を担う人づくり推進事業</p> <p>④ 「京の農と森」未来を担う人づくり推進事業</p> <p>⑤ 「京の介護・福祉」未来を担う人づくり推進事業</p> <p><b>(2) 雇用を支える仕事づくり事業</b> 今後の成長が期待される分野等における雇用・就業機会の創出</p> <p>① 雇用を支える仕事づくり ア 介護・福祉、環境、観光など重点分野に特化した雇用創出事業 イ NPO等と連携した府民協働型雇用創出事業 ウ 地域の課題に対応した広域振興局事業等</p> <p>② 新卒未就職者や高校生など就業支援対策</p> <p>③ 市町村事業</p> <p><b>3 雇用創出効果</b> 約3,700人の雇用を創出</p>		
担当課・担当	産業労働総務課 緊急経済・雇用対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4872



# 緊急雇用対策事業費一覧

(単位:千円)

事業名	事業内容	事業費
<b>京都未来を担う人づくり事業</b>		<b>1,059,600</b>
「京のものづくり産業」未来を担う人づくり推進事業		384,600
	中小企業の中核人材の確保・養成	334,600
新	企業の新規人材確保と新卒者の就業支援	50,000
「京の伝統産業」未来を担う人づくり推進事業		30,000
新	職人さんの育成	30,000
「京の公共人材」未来を担う人づくり推進事業		115,000
新	地域公共人材の育成	115,000
「京の農と森」未来を担う人づくり推進事業		180,000
新	農業分野の担い手育成	55,000
	林業分野の担い手育成	125,000
「京の介護・福祉」未来を担う人づくり推進事業		350,000
新	介護・福祉分野の人材育成	350,000
<b>雇用を支える仕事づくり事業</b>		<b>4,740,400</b>
<b>雇用を支える仕事づくり</b>		<b>1,923,000</b>
(1) 重点分野雇用創出事業		289,600
① 介護・福祉、医療分野		16,500
新	受動喫煙に関する施設及び府民実態調査事業	7,500
新	与謝の海病院患者満足度調査事業	3,000
	その他 介護・福祉、医療分野	6,000
② 環境分野		40,700
新	電気自動車等を活用した京都ECO観光推進事業	8,000
新	中小企業等地球温暖化対策サポート事業	18,200
	その他 環境分野	14,500

# 緊急雇用対策事業費一覧

(単位:千円)

事業名	事業内容	事業費
<b>③ 観光分野</b>		<b>175,400</b>
北近畿タンゴ鉄道魅力向上対策事業	北近畿タンゴ鉄道の魅力を活かした観光商品の企画、販売の促進や、列車、駅施設を活用したサービスの提供し、おもてなしの一層の向上を図る	16,600
丹波・山城地域観光バス運行促進事業	丹波、山城地域の観光スポットを活用した観光商品の開発や周遊観光バスの運行による地域の知名度のアップにより、今後の安定した事業継続につなげる	29,800
京都観光おもてなし推進事業	府内の主な観光案内所及び観光地において観光客に対する観光案内、誘導、交通案内等を実施	16,000
新 京都観光魅力発信事業	京都府域の観光地の知名度を高めるため、観光情報HPの更新やパンフレットの企画・作成、PRキャンペーンの企画・推進 等	19,000
京都フィルムコミッション推進事業	東映・松竹等と共同で、京都の映画スタジオの活用や京都を舞台にした映画制作を誘致	10,000
その他 観光分野	府立植物園のサービス向上を図る事業や観光PRを行う事業 等	84,000
<b>④ 伝統産業分野</b>		<b>57,000</b>
新 2010年日本APEC京都財務大臣会合開催支援事業	APEC2010財務大臣会合参加者への記念品(伝統工芸品等)を作成し、京都の伝統技術を世界に発信	10,000
若者向けブランドきもの開発事業	和装産業の新たなビジネスモデル構築のためのきもの制作に係る職人雇用	2,500
職人マーケティング力育成事業	若手職人が実演等を通じて消費者との接点を持つことにより、マーケティング能力の向上を図る	20,000
伝統的建造物修復推進事業	社寺や古民家の修復を通じ保存技術等の継承を促進	10,000
その他 伝統産業分野	伝統産業を支援するため「京もの愛用券」を発行する事業 等	14,500
<b>(2) 府民協働型雇用創出事業</b>		<b>1,384,100</b>
<b>① NPO等との協働による地域課題対応事業</b>		<b>184,100</b>
新 NPO法人等の自主・自立プログラム支援事業	地域力再生・まちづくり等を行うNPOが持続的に活動を展開できるように支援	10,000
青少年ひきこもり訪問「チーム絆」地域推進事業	ひきこもりの長期深刻化を防ぐため、ピアサポーターによる訪問支援等	24,600
「ほっとはあと」ものづくり支援事業	障害者施設にものづくり指導員を派遣し、ほっとはあと製品(授産製品)づくりを支援	50,000
新 “京の交通安全”総合対策事業	「京の交通安全支援隊」を組織し、交通安全教育活動や街頭での啓発活動等を実施	30,000
その他 地域課題対応事業	保育ルームを設置する事業 等	69,500
<b>② 介護・福祉、環境、観光等成長分野公募型事業</b>		<b>1,200,000</b>
介護・福祉、子育て、農林水産、環境、観光、地域課題(社会的課題に取り組むNPO等)等の重点分野に特化した公募型事業 等		1,200,000
<b>(3) 広域振興局事業 等</b>		<b>249,300</b>
広域振興局の雇用創出事業等	広域振興局で実施する、地域の課題に対応した雇用創出事業 等	249,300
<b>就業支援対策</b>		<b>437,400</b>
新 ワンストップ就労・生活支援事業	離職者等に対し、就職支援をはじめ、住宅の確保や生活の維持などの生活支援に係る相談等をワンストップで行う相談会を定期的に開催	30,000
新 障害者就労ステップアップ事業	障害のある人を雇用し、就労に繋がる教育訓練や企業での実習機会を設け、地元企業への就労を支援	46,000
新 府立高校進路指導支援員配置事業	府立高校生の進路指導を支援する支援員の配置	62,500
新 大学新卒者等就職支援事業	府内大学3・4回生、高校3年生を対象とした各種就職支援を実施	48,000
その他 就業支援対策	企業開拓員の配置 等	250,900
<b>市町村事業</b>		<b>2,380,000</b>
<b>京都未来を担う人づくり事業・雇用を支える仕事づくり事業 計</b>		<b>5,800,000</b>

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業サポートチーム運営費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 引き続き厳しい経営環境に対応した中小企業の経営安定等を図るため、「オール京都」体制による中小企業の課題に応じたきめ細かな支援を積極的に実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 中小企業サポートチーム等の運営</b></p> <p>① 中小企業サポートチーム 「オール京都」体制で中小企業サポートチームを設置し、中小企業の経営課題に応じきめ細やかな支援を実施</p> <p>〔編成：本庁職員、中小企業技術センター、織物・機械金属振興センター、広域振興局、京都産業21、京都ジョブパーク、商工会・商工会議所、中小企業団体中央会、専門家（技術・経営等）等〕 により臨機に編成</p> <p>② 中小企業サポート窓口の設置 京都府産業支援センター等にサポート窓口を設置することにより、中小企業の困り事の解決に向けて迅速に対応</p> <p>〔箇所：京都府産業支援センター、織物・機械金属振興センター、広域振興局、京都ジョブパーク、各ビジネスサポートセンター、中小企業団体中央会〕</p> <p><b>(2) 解決困難な事例に対する集中的な支援の実施</b> 各広域振興局単位で、地域緊急経済・雇用対策本部等との連携の下、情報共有等による課題解決力の強化を図るとともに、必要な専門チーム派遣や雇用維持に関する指導・助言等を行う。</p>		
担当課・担当	産業労働総務課 緊急経済・雇用対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4872

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	小規模企業等下支え緊急支援事業費		
予算額	50,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 長引く経済不況の中、特に厳しい経営環境にある小規模事業者や商店街団体が実施する経営改善に繋がる取組を支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 対象事業者</p> <p>① 小規模事業者 (従業員数が概ね20人(商業、サービス業は概ね5人)以下の会社又は個人事業主等)</p> <p>② 商店街、複数商店街による実行委員会 等</p> <p>(2) 対象となる取組 商工会、商工会議所の経営支援員をはじめとする中小企業サポートチームの支援の下、経営改善に繋がる工夫を凝らした取組</p> <p>(3) 対象期間 平成22年度上半期</p> <p>(4) 補助金(上限額)</p> <p>① 小規模事業者：補助金 100千円</p> <p>② 商店街団体：補助金 200千円</p>		
担当課・担当	産業労働総務課 緊急経済・雇用対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4872

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「京のものづくり産業」未来を担う人づくり推進事業費		
予算額	405,600千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> ものづくりをはじめとする京都産業の未来を見据えた「人づくり」事業を積極的に実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b> <b>(1) 中小企業の中核人材の確保 (334,600千円) (再掲)</b></p> <p>① 中小企業等における中核人材を確保・育成するため、「京都未来を担う人づくりサポートセンター」による人材育成や就業支援のためのプログラムを開発</p> <p>② ポストドクターなど高度技術人材を活用した中小企業の技術力向上と就職マッチングの支援</p> <p><b>(2) 中小企業従業員の技術アップ (18,000千円)</b> 中小企業従業員のスキルアップと企業を支える技術力の向上等を図るため、雇用調整助成金制度に対応する教育訓練等の人材育成研修を実施</p> <p><b>(3) 企業の新規人材確保と新卒者の就業支援 (53,000千円)</b> (一部再掲) 高校・大学新卒未就職者の早期就職に繋げるため、就職するために必要な知識・技術を習得する訓練教育や、中小企業へのインターンシップによる大学生の教育訓練を実施</p>		
担当課・担当	総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 産業労働総務課 緊急経済・雇用対策担当 ものづくり振興課 地域産業振興担当	課・担当 電話番号	075-682-8923 075-414-4872 075-414-4847

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業金融支援費																																						
予算額	90,000,000千円	新規・継続の別	新規・継続																																				
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>長引く景気低迷による厳しい経済・雇用情勢に対応するため、京都市と協調して新たな不況対策、雇用対策融資制度を創設するなど中小企業融資制度の一層の拡充を図り、中小企業の経営の安定・再生を支援する。</p> <p><b>1 中小企業の経営安定と雇用促進のための金融支援の拡充</b></p> <p>(1) 「不況対策緊急融資」の創設【府市協調】 原則全業種を対象として業績低迷の中小企業向けに、不況対策の融資を創設</p> <table border="1"> <tr> <td>融資対象</td> <td colspan="2">例外業種を除く全業種の業績低迷企業（国「景気対応緊急保証」対象）</td> </tr> <tr> <td>融資期間</td> <td colspan="2">運転資金・設備資金 10年以内</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td colspan="2">有担保2億円 無担保8,000万円</td> </tr> <tr> <td>融資利率</td> <td colspan="2">年1.8%（※）通常のセーフティネット（あんしん借換融資）より▲0.1%</td> </tr> </table> <p>(2) 「雇用促進支援融資」の創設【府市協調】 厳しい雇用情勢の中で新規雇用を図る中小企業向けに、雇用対策の融資を創設</p> <table border="1"> <tr> <td>融資対象</td> <td>新たに常用労働者を雇用する中小企業者等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都ジョブパークを利用して新たに常用労働者を雇用する中小企業者</li> <li>・「京都未来を担う人づくり推進事業」のトライアウトワーキング（実践研修）を行った者を継続雇用する中小企業者等</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>融資期間</td> <td colspan="2">運転資金・設備資金 10年以内</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td colspan="2">有担保2億円 無担保8,000万円</td> </tr> <tr> <td>融資利率</td> <td>年1.9%</td> <td>年1.7%</td> </tr> </table> <p>(3) 電気自動車等整備のための金利優遇制度の創設 電気自動車等の購入及び充電設備の整備に対する金利優遇制度を創設</p> <table border="1"> <tr> <td>融資対象</td> <td colspan="2">電気自動車等の購入及び充電設備の整備を行おうとする中小企業者</td> </tr> <tr> <td>融資期間</td> <td colspan="2">10年以内</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td colspan="2">8,000万円</td> </tr> <tr> <td>融資利率</td> <td colspan="2">経営発展支援融資（設備投資用資金）の金利を優遇 中小企業者 年2.2%（▲0.2%） 小規模企業者 年1.8%（▲0.1%）</td> </tr> </table>			融資対象	例外業種を除く全業種の業績低迷企業（国「景気対応緊急保証」対象）		融資期間	運転資金・設備資金 10年以内		限度額	有担保2億円 無担保8,000万円		融資利率	年1.8%（※）通常のセーフティネット（あんしん借換融資）より▲0.1%		融資対象	新たに常用労働者を雇用する中小企業者等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都ジョブパークを利用して新たに常用労働者を雇用する中小企業者</li> <li>・「京都未来を担う人づくり推進事業」のトライアウトワーキング（実践研修）を行った者を継続雇用する中小企業者等</li> </ul>	融資期間	運転資金・設備資金 10年以内		限度額	有担保2億円 無担保8,000万円		融資利率	年1.9%	年1.7%	融資対象	電気自動車等の購入及び充電設備の整備を行おうとする中小企業者		融資期間	10年以内		限度額	8,000万円		融資利率	経営発展支援融資（設備投資用資金）の金利を優遇 中小企業者 年2.2%（▲0.2%） 小規模企業者 年1.8%（▲0.1%）	
	融資対象	例外業種を除く全業種の業績低迷企業（国「景気対応緊急保証」対象）																																					
	融資期間	運転資金・設備資金 10年以内																																					
	限度額	有担保2億円 無担保8,000万円																																					
	融資利率	年1.8%（※）通常のセーフティネット（あんしん借換融資）より▲0.1%																																					
	融資対象	新たに常用労働者を雇用する中小企業者等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都ジョブパークを利用して新たに常用労働者を雇用する中小企業者</li> <li>・「京都未来を担う人づくり推進事業」のトライアウトワーキング（実践研修）を行った者を継続雇用する中小企業者等</li> </ul>																																				
	融資期間	運転資金・設備資金 10年以内																																					
	限度額	有担保2億円 無担保8,000万円																																					
	融資利率	年1.9%	年1.7%																																				
	融資対象	電気自動車等の購入及び充電設備の整備を行おうとする中小企業者																																					
融資期間	10年以内																																						
限度額	8,000万円																																						
融資利率	経営発展支援融資（設備投資用資金）の金利を優遇 中小企業者 年2.2%（▲0.2%） 小規模企業者 年1.8%（▲0.1%）																																						
<p><b>2 企業誘致のための金融支援の推進</b></p> <p>「雇用のための企業立地促進融資制度」「伝統と文化のものづくり産業集積等促進融資制度」の継続実施</p>																																							
担当課・担当	経営支援課 金融担当	課・担当 電話番号	075-414-4822																																				

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	地域ビジネスサポート推進事業費																					
予算額	75,042千円	新規・継続の別	継続																			
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p><b>1 趣 旨</b> 中小企業者等に対する創業・経営革新支援をはじめ、地域経済圏の拡大やニーズの高度・専門・多様・広域化などへの対応、地域の活性化を積極的に支援する機能を兼ね揃えた地域経済の広域拠点となる「地域ビジネスサポートセンター」の運営を支援する。</p> <p><b>2 地域ビジネスサポートセンターの概要</b></p>																					
	機	創業・経営革新支援機能 商工会・商工会議所の広域連携機能	▶創業・経営革新に特化した支援窓口の設置 ▶創業・経営革新に関する講習会等の開催 ▶府内9ブロックでの広域連携事業の先駆的展開 ▶経営支援員の拠点への結集と機能の重点化 ▶組織力強化による専門分野制の導入 ▶複数体制での広域的・重点的巡回指導の実施																			
	能	地域活性化・地域課題解決等への支援機能	▶地域コミュニティビジネスの支援 ▶地域ブランドの確立支援 ▶地域課題解決への支援																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>設 置 場 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丹 後 地 域ビジネスサポートセンター</td> <td>京丹後市商工会</td> </tr> <tr> <td>舞鶴・綾部地域ビジネスサポートセンター</td> <td>舞鶴商工会議所</td> </tr> <tr> <td>福 知 山 地 域ビジネスサポートセンター</td> <td>福知山商工会議所</td> </tr> <tr> <td>南 丹 地 域ビジネスサポートセンター</td> <td>南丹区域広域連携拠点（亀岡市）</td> </tr> <tr> <td>京 都 地 域ビジネスサポートセンター</td> <td>京都商工会議所</td> </tr> <tr> <td>乙 訓 地 域ビジネスサポートセンター</td> <td>乙訓地域広域連携拠点（長岡京市）</td> </tr> <tr> <td>宇 城 久 地 域ビジネスサポートセンター</td> <td>宇城久区域広域連携拠点（城陽市）</td> </tr> <tr> <td>山 城 地 域ビジネスサポートセンター</td> <td>山城区域広域連携拠点（京田辺市）</td> </tr> <tr> <td>相 楽 地 域ビジネスサポートセンター</td> <td>相楽区域広域連携拠点（木津川市）</td> </tr> </tbody> </table>		名 称	設 置 場 所	丹 後 地 域ビジネスサポートセンター	京丹後市商工会	舞鶴・綾部地域ビジネスサポートセンター	舞鶴商工会議所	福 知 山 地 域ビジネスサポートセンター	福知山商工会議所	南 丹 地 域ビジネスサポートセンター	南丹区域広域連携拠点（亀岡市）	京 都 地 域ビジネスサポートセンター	京都商工会議所	乙 訓 地 域ビジネスサポートセンター	乙訓地域広域連携拠点（長岡京市）	宇 城 久 地 域ビジネスサポートセンター	宇城久区域広域連携拠点（城陽市）	山 城 地 域ビジネスサポートセンター	山城区域広域連携拠点（京田辺市）	相 楽 地 域ビジネスサポートセンター	相楽区域広域連携拠点（木津川市）
名 称	設 置 場 所																					
丹 後 地 域ビジネスサポートセンター	京丹後市商工会																					
舞鶴・綾部地域ビジネスサポートセンター	舞鶴商工会議所																					
福 知 山 地 域ビジネスサポートセンター	福知山商工会議所																					
南 丹 地 域ビジネスサポートセンター	南丹区域広域連携拠点（亀岡市）																					
京 都 地 域ビジネスサポートセンター	京都商工会議所																					
乙 訓 地 域ビジネスサポートセンター	乙訓地域広域連携拠点（長岡京市）																					
宇 城 久 地 域ビジネスサポートセンター	宇城久区域広域連携拠点（城陽市）																					
山 城 地 域ビジネスサポートセンター	山城区域広域連携拠点（京田辺市）																					
相 楽 地 域ビジネスサポートセンター	相楽区域広域連携拠点（木津川市）																					
担当課・係名	経営支援課 組合担当	課・係 電話番号	075-414-4826																			

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業経営承継支援事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>経営者の高齢化、企業数の減少など地域経済の活力低下が懸念される中、中小企業の円滑な経営承継を支援するとともに、商店街の空き店舗対策等を推進し、京都経済の活力の向上を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 中小企業経営承継支援事業 (4,000千円)</p> <p>京都商工会議所に「経営承継相談デスク」を設置し、弁護士・公認会計士・税理士等の専門家等により、経営承継計画の策定のほか、企業の魅力づくり、後継者の確保・育成、取引先等との調整、税金対策、その他多岐にわたる課題の解決支援を行うなど、経営承継・事業継続のための総合的な支援を行う。</p> <p>(2) 商店街空き店舗対策・経営承継支援事業</p> <p>①「商店街」知恵の経営支援事業 (1,000千円)</p> <p>モデル商店街を選出し、今後の経営承継の方向など活性化に向けた戦略づくりの支援を行う。</p> <p>② きょうと元気な地域づくり応援ファンド (商店街活性化重点支援枠の設定)</p> <p>きょうと元気な地域づくり応援ファンドに商店街活性化重点支援枠を設定し、商店街の空き店舗等を活用した創業・経営革新事業を重点的に支援</p>		
担当課・担当	経営支援課 金融担当 組合担当 貿易・商業課 商業・物流担当	課・担当 電話番号	075-414-4822 075-414-4826 075-414-4839



# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	健康創出産業振興事業費		
予算額	13,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 大学・関連企業の集積等、京都の優位性を生かし、次代の京都産業を牽引する健康創出（ウエルネス）産業を育成する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>（1）研究開発支援（コンソーシアム）事業（11,500千円）</b> 京大・府立医大等の関係大学、府、京都市、京都産学公連携機構で構成する「京都ウエルネス産業コンソーシアム」により、中小企業の健康創出産業分野への進出やウエルネスベンチャーの育成を支援</p> <p><b>① ウエルネスベンチャー事業化支援事業</b> 府内で新たに場所を確保し、大学と連携した研究開発で新事業の展開を目指すウエルネスベンチャーを支援</p> <p><b>② ウエルネスベンチャー事業化推進アドバイス事業</b> ウエルネスベンチャーの研究開発を効果的に支援し、円滑な事業化を実現するため、高度な技術・ノウハウを有する人材によるアドバイスを実施</p> <p><b>（2）ウエルネス産業人材育成事業（2,000千円）</b> ウエルネス分野への新たな参入や第二創業を目指す中小企業の経営者等を対象としたセミナー等を京都工業会と実施し、事業化に必要な幅広い情報を提供</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 地域産業振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4852

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都ITバザール推進事業費		
予算額	39,722千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 学術・文化や産業の集積、京都ブランド等の特色を生かし、21世紀型産業の集積エリアを目指す「京都ITバザール構想」の具体化を目指し、IT関連等成長産業の誘致やベンチャー企業の育成を行うとともに、国のユビキタス特区の指定と連携した取組を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) ケータイ国際フォーラム開催事業 (5,000千円) 次世代ケータイシステムの実用先進地域を目指すため、京都ユビキタスミュージアム特区の取組の成果発表と新たなビジネスマッチングの場として、ケータイ国際フォーラムを開催し、新技術の実用化を支援</p> <p>(2) 「京都ユビキタスミュージアム推進機構」の運営費 (1,000千円) 世界最先端のITサービスの研究開発、実証実験を推進するため、産学公連携の「京都ユビキタスミュージアム推進機構」の取組により、京都ITバザール構想の実現を加速</p> <p>(3) けいはんなベンチャーセンター運営事業 (24,522千円) 関西文化学術研究都市の研究成果や優れた研究開発環境を生かした産業活性化を促進するため、新産業創出及びベンチャー育成の拠点となるインキュベーションルーム「京都府けいはんなベンチャーセンター」の運営を支援し、入居企業の成長を促進</p> <p>(4) 西陣IT路地<sup>ろうじ</sup>運営事業 (9,200千円) 西陣におけるITベンチャーの育成を図るため、産学公連携による人材育成及び、新産業育成の拠点として、インキュベーションルーム「西陣IT路地」の運営を支援し、入居企業の成長を促進</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 産学公・新産業担当 地域産業振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4849 075-414-4852

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	グローバル産学公連携拠点推進事業費		
予算額	78,600千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b>            グローバル産学官連携拠点に選定されたことを受け、京都が強みを有し、高い成長が期待できる「環境・エネルギー分野」及び「ライフサイエンス・ウェルネス分野」で世界的なイノベーションクラスターの形成を図るとともに、同分野における中小企業の研究開発を支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b>  <b>(1) グローバル産学公研究開発成果展開事業 (75,600千円)</b>            中小企業を中心となった産学公連携グループから公募し、新技術・新製品の研究開発及び実用化を目指した研究開発等を支援</p> <p><b>① 環境・ライフサイエンス分野</b>            グローバル拠点の重点分野である「環境・エネルギー分野」「ライフサイエンス・ウェルネス分野」における研究成果の事業化を目指す。</p> <p>【補助金額】 補助対象経費の2分の1以内、上限30,000千円/1グループ            【事業期間】 2年            【採択件数】 3件程度</p> <p><b>② 試作分野</b>            グローバル拠点で展開される研究開発等において創出される試作マーケットを府内中小企業への開拓へと支援するとともに、研究開発の実用化を目指す。</p> <p>【対象事業】 府内大学等の研究成果に基づく試作品や試作機の開発・製造等            【補助金額】 補助対象経費の2分の1以内、上限3,000千円/1グループ            【事業期間】 1年            【採択件数】 2件程度</p> <p><b>③ 中小企業若手技術者等育成支援事業</b>            中小企業が産学共同研究開発への参入や研究成果の自社展開ができるよう、企画力とマネジメント力を兼ね備えた技術人材の育成及び技術面・知財面での支援を実施</p> <p><b>(2) グローバル産学官連携拠点推進 (3,000千円)</b>            グローバル拠点推進母体となる京都産学公連携機構に対する支援</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 産学公新産業担当	課・担当電話番号	075-414-4853

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業研究開発等応援事業費		
予算額	41,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p><b>1 趣 旨</b> 「京都府中小企業応援条例」に基づき、知事の認定を受けた新技術の研究開発等に関する事業計画のうち、特に新規性、成長性、波及効果等が認められ、他の中小企業のモデルとなる模範的なものについて、チャレンジする府内中小企業の創造的な取組を支援する。</p>		
	<p><b>2 事業内容</b></p>		
	対象者	府内の中小企業者で、「京都府中小企業応援条例」に基づき知事の認定を受けた者	
	対象事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しい新規性を有する新技術・新製品等の研究開発に関する事業</li> <li>・ 斬新で優位性があり、事業化の見込みが高いと考えられるビジネスモデルの構築に関する事業</li> <li>・ 成長が見込まれる研究開発成果の事業化に向けた需要開拓に関する事業</li> </ul>	
	補助金額	上限：10,000千円／1社	
補助率	2分の1以内		
担当課・担当	ものづくり振興課 ものづくり担当	課・担当 電話番号	075-414-4851

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	学研都市大学発ベンチャー支援事業費		
予算額	2,813千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b>                  関西文化学術研究都市の持つ優れた研究シーズを活用し、産学公連携による学研都市発の新産業を創出するため、地元市町と連携し、研究開発を行うベンチャーを支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b>                  学研都市の京都府域内に新たに場所を確保し、コンソーシアムに参画する大学・公的研究機関と連携し研究開発を行うベンチャーに対し研究開発費の一部を助成する。</p> <p>① 助成対象：研究開発に要する経費                  ② 助成限度額：年間経費の1/2以内でかつ地元市町の補助額以内                  ③ 助成期間：事業開始から36月間</p> <p><b>3 事業実施主体</b>                  学研都市大学発ベンチャー事業化推進コンソーシアム                  （構成：府、地元市町、文化学術研究都市内の大学・公的研究機関等）</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 地域産業振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4852

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部  
商工労働観光部

事業名	映画・コンテンツ産業推進事業費		
予算額	20,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  (目的対象方法等)	<p><b>1 趣 旨</b>                      オール京都の連携により、映画・コンテンツ産業の発展と地域の活性化を目指すとともに、京都・太秦への映画・コンテンツ産業の集積と国内外への市場拡大等を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 推進体制の構築 (2,000千円)                      産学公連携により映画・映像産業をはじめとするコンテンツ産業振興のための推進体制を構築するとともに、映画・映像産業の集積を目指す京都太秦メディアパーク構想や観光誘客の仕組みづくり等を推進する。</p> <p>(2) 京都太秦シネマフェスティバル開催事業 (5,000千円)                      映画のまち・太秦を国内外に広く発信するとともに、映画とゲームやアニメ、マンガなど多様なメディアやインターネット等との連携を通じ、マーケットの拡大や観光誘客、商店街振興を図る。</p> <p>(3) 京都フィルムコミッション推進事業 (10,000千円)                      映像産業振興機構(VIPO)京都事務所において、東映・松竹等と共同で国内外の映画制作を誘致し、京都の映画スタジオの活用や京都を舞台とした映画制作の拡大を図る。</p> <p>(4) 映画・映像企画市の開催 (1,000千円)                      時代もの・京都もの等の映画・映像の企画を京都に集め、専門家による評価やミーティング、VIPO京都事務所による制作支援等を通じて映画・映像、若手クリエイターが世に出ていく仕組みを構築する。</p> <p>(5) 映画・映像作家育成事業の推進 (2,500千円)                      映画・映像作家への技術指導や国際映画祭等への参加支援など、映画関連企業などとの共同により若手育成プログラムを実施する。</p> <p><b>3 事業実施主体</b>                      京都府、京都商工会議所、太秦フェスティバル実行委員会、VIPO 京都事務所、東映京都撮影所、東映太秦映画村、松竹京都撮影所、京都文化博物館 他</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 文化芸術室	産学公新産業担当 芸術担当	課・担当電話番号 075-414-4853 075-414-4222

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	北部産業技術支援センター・綾部推進事業費		
予算額	19,400千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 中丹地域を中心とした北部地域中小企業の活性化を図るため、綾部市と共同で整備した「北部産業技術支援センター・綾部」において、中小企業の技術の高度化や産学公連携を通じた新たな分野への展開を支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 技術相談 技術の改善や新製品開発における中小企業の様々な技術課題に関する相談の実施や技術情報等を提供</p> <p>(2) 機器貸付・機器操作セミナー 支援センターに整備した加工機、試験機、分析装置等の各種機器類の貸付と機器操作に関する中小企業者向けのセミナーを開催</p> <p>(3) 各種研究会等の開催</p> <p>① 新分野技術支援講座 地域中小企業によるエコ関連技術分野を中心とした情報の入手や、新たな取組を支援するための入門技術講座を開催</p> <p>② 加工技術基礎研究会 ものづくり加工技術について、技術力を高めるため材料の基礎を学び、更にセンターの各種機器を実際に活用する技術研究会を実施</p> <p>③ 製品開発企画研究会 地域企業の製品開発力を高めるための実践的テーマに基づく研究会を実施するとともに、研究テーマの具体化等の活動に対して技術支援を実施</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 地域産業振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4852

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	北部産業活性化拠点・京丹後推進事業費		
予算額	140,498千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b>                      北部地域の地場ものづくり産業の一層の成長と次世代の産業振興を進めるため、ものづくり人材の育成・確保、地域の新しい産業興し、中小企業の総合支援の3つの機能を持つ「丹後・知恵のものづくりパーク」を運営する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京都・丹後ものづくり等人材育成推進事業（15,000千円）                      北部地域の地場ものづくり産業の一層の成長と次世代の産業振興を進めるため、技術連携やネットワーク強化など多様な手法により、丹後・北部地域に人材を集めるための各種研修等を実施するとともに、地域の企業ニーズに即したものづくり技術者の育成とその高度化を推進</p> <p>(2) 丹後・知恵のものづくりパーク運営費等補助金（124,498千円）                      拠点の運営・管理に要する経費について、運営主体である（財）京都産業21に対して補助金を交付</p> <p>(3) 人材育成事業運営費補助金（1,000千円）                      人材育成会議の運営や研修広報等に必要な経費について、運営主体である（財）京都産業21に対して補助金を交付</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>丹後・知恵のものづくりパーク</p> <p>所在地 京丹後市峰山町荒山                      （日本電産(株)旧峰山工場）</p> <p>敷地面積 約36,000㎡</p> <p>延床面積 約11,000㎡</p> <p style="padding-left: 20px;">トレーニング・ゾーン (約2,700㎡)</p> <p style="padding-left: 20px;">トライアル・ゾーン (約3,800㎡)</p> <p style="padding-left: 20px;">サポート・ゾーン (約3,100㎡)</p> <p style="padding-left: 20px;">その他 (約1,400㎡)</p> </div>		
担当課・担当	ものづくり振興課 地域産業振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4852



# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業知的資産活用推進事業費		
予算額	26,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 知的財産権やノウハウ、人材、技術力など目に見えない企業の強みである知的資産を活かす知的資産経営（知恵の経営）を支援し、「知恵をまなぶ」「知恵をいかす」「知恵をまもる」事業を総合的に進め、中小企業の活性化を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1)「知恵をまなぶ」（15,000千円）（一部再掲） 京都商工会議所を中心とした「知恵の経営」の普及啓発・指導 ・知恵ビジネス推進事業（知恵産業・経営大会など）</p> <p>(2)「知恵をいかす」（3,000千円） 知財専門機関・大学等と連携した「知恵の経営」導入・実践プログラムの実施及び評価の実施 ・「知恵の経営」導入・実践プログラムの実施 ・「知恵の経営」評価・認証事業</p> <p>(3)「知恵をまもる」（8,000千円） 特許等知的財産権の創造、保護、活用及び京都府中小企業技術センター、（財）京都産業21と連携した知財、技術、経営のワンストップサービスの実施 ・京都府知的財産総合サポートセンターによる支援 ・特許等の流通・情報に関するアドバイザーの配置</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 経営支援課	ものづくり担当 組合担当	課・担当 電話番号 075-414-4851 075-414-4826

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都エコ産業推進事業費		
予算額	35,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 中小企業の優れた技術など、京都ならではの強みを生かし、次代の京都をリードする成長産業としてエコ産業の育成を推進し、研究開発から事業化・販路開拓までをトータルにサポートし、中小企業のエコ化とエコ分野への進出を促進する。</p> <p><b>2 事業内容</b> <b>(1) 京都産業エコ推進機構の活動推進(5,500千円)</b></p> <p>① 新たなエコ産業創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小ベンチャー企業の持つ独創性のある環境対応型の新技術等を発掘し、実用化・販路開拓等を支援</li> <li>・ 京都ならではのエコ製品を認定し、ビジネスパートナー交流会等で発信、市場開拓等を支援</li> </ul> <p>② 中小企業のエコ化推進</p> <p>製造工程における原材料やエネルギーの無駄を低減し資源の有効活用を図るための取組を、府内中小企業へ普及</p> <p><b>(2) グローバル産学公研究開発成果展開事業(環境関連分野 29,500千円)</b> (再掲)</p> <p>中小企業が中心となった産学公連携グループからの産業廃棄物減量化に寄与する提案に対し、新技術・新製品の研究開発及び実用化を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助金額 補助対象経費の2分の1以内 (上限2年間で30,000千円/1グループ)</li> <li>・ 事業期間 2年</li> </ul>		
担当課・担当	ものづくり振興課 地域産業振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4852

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都知的クラスター連携推進事業費		
予算額	22,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的対象方法等)	<p><b>1 趣 旨</b>            文部科学省「知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）」において京都市及び関西文化学術研究都市が選定されたことを契機として、オール京都の産学公連携体制により、ナノテクノロジーを基盤技術として環境技術開発・事業化等を強力に推進し、環境ナノテク部材の開発拠点化を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) クラスター名 京都環境ナノクラスター            (2) 提案者 京都府、京都市            (3) 地域名 京都およびけいはんな学研地域            (4) 特定領域 ナノテクノロジー、環境            (5) 研究開発テーマ</p> <p>① エネルギー領域            ・半導体、フォトニック結晶などを素材とする「省電力部材」開発            ・微粒子触媒による「新燃料生産技術」開発 等</p> <p>② 資源領域            ・超微細金属加工による「高機能・新機能産業部材」開発            ・触媒高性能化などによる「生活環境浄化技術」開発            ・高分子素材の複合化による「環境調和型機能性高分子材料」開発</p> <p>③ 関係府省連携枠            ・「環境センサ」開発</p> <p>④ 広域化事業            ・京都環境ナノクラスターの形成            エジプト、中国、ベトナム等への成果展開等</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 産学公・新産業担当	課・担当 電話番号	075-414-4849

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	試作産業総合支援事業費（再掲）		
予算額	18,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 試作産業における中小企業の技術力・受注力の向上及び産学連携プロジェクト等で創出される研究開発等を支援することにより、試作産業の一層の発展・拡大を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>（1）試作サポーター設置支援事業（8,000千円）</b></p> <p>① 試作サポーターによる中小企業の技術力・受注力向上に向けての支援</p> <p>② 試作新市場開拓支援 試作品の受注や大学、大手企業との共同研究への参画の契機となる受発注会の開催等</p> <p><b>（2）試作研究開発等支援事業（10,000千円）</b></p> <p>① グローバル産学公研究開発成果展開事業（試作枠） 【対象事業】 府内大学等の研究成果に基づく試作品や試作機の開発・製造等 【採択件数】 2件程度</p> <p>② 中小企業研究開発等応援事業（試作枠） 【対象事業】 京都府元気印中小企業認定制度の認定を受けた研究開発等事業計画に基づく試作品や試作機の研究開発・製造等 【採択件数】 2件程度</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 ものづくり担当	課・担当 電話番号	075-414-4851

# 平成 22 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業新規顧客開拓緊急支援事業費		
予算額	12,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 新たな分野・業界への販路開拓が喫緊の課題であるものづくり中小企業に、新規顧客とのマッチングの場と営業力強化の具体的方策を併せて提供することにより、新たな顧客獲得を支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b> 発注企業や大学回りによる京都企業のPRを行うとともに、企業の強みや魅力に応じ、非価格面での優位性のアピールなど、効果的に販路開拓するため、テーマ別の商談会（出前で魅せます商談会）を実施</p> <p><b>（1）支援チームの設置</b> 府職員が中心となって、京都産業21、商工会等の経営支援員による支援チームを編成し、中小企業の営業力の源となる自社の強みや魅力の抽出と強化を支援</p> <p><b>（2）「出前で魅せます商談会」の開催等</b></p> <p>① 新たに設置する販路開拓支援員による首都圏等遠方の企業や大学等への京都企業のPR及び情報収集を実施</p> <p>② 新規顧客開拓のため、営業力を高めた中小企業が首都圏等の企業等に向いて商談会を実施</p> <p><b>3 事業実施主体</b> 京都府、(財) 京都産業21</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 ものづくり担当	課・担当 電話番号	075-414-4851

# 平成 22 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都ものづくりフェア開催費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b>            伝統産業から先端産業まで、京都のものづくり産業や優れた技術・技能を紹介することにより、「ものづくり」の大切さについて、府民の関心を高める。            また、京都のものづくり関係者等がフェアを通じてネットワークを構築することにより、京都の中小企業等の活性化を支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b>  <b>(1) 主 催</b>            京都ものづくりフェア実行委員会            (京都府、京都市、京都府職業能力開発協会、京都府技能士会等)</p> <p><b>(2) 内 容</b>            ① 京都府ものづくり団体、企業等の出展 (約100団体、企業)            実 演 : 左官、瓦葺き、そば打ち、菓子、畳表替えなど            体 験 : 陶芸、組子細工、手作り豆腐、板金加工など            展 示 : 熟練技能者、訓練生の作品展示            即 売 : 菓子、寿司、花、着物、洋服、陶磁器など            ステージ : 式庖丁、室内リフォームなど            そ の 他 : ものづくり企業による実演・体験コーナー            高校生・大学生による「ものづくり」発表 など</p> <p>② 式 典            ・職業訓練、技能検定関係表彰            ・職業訓練生による優秀作文の朗読、賞状交付</p> <p>③ 開催時期 平成22年11月(職業能力開発促進月間)</p> <p>④ 開催場所 京都府総合見本市会館(パルスプラザ)</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 ものづくり担当	課・担当 電話番号	075-414-4851

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	離職者等再就職訓練事業費		
予算額	628,575千円 (他に債務負担行為 200,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p><b>1 趣 旨</b>          厳しい雇用情勢の中、再就職に効果的な短期職業訓練を実施することにより、離転職者等の再就職の促進を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 対象者</b>          公共職業安定所に求職申込みを行っている者          (公共職業安定所長の受講指示又は受講推薦が必要)</p> <p><b>(2) 実施方法</b></p> <p>① 離職者向け短期職業訓練事業          企業や受講者のニーズに応じ、介護分野系の訓練メニューを充実する。          ○主な訓練内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護分野系 (介護福祉士、介護職員基礎研修、訪問介護員2級)</li> <li>・ IT系 (組込IT、IT基礎等)</li> <li>・ 若年者対象 (IT、医療事務等)</li> <li>・ 大学委託 (実用ビジネス英語等)</li> <li>・ 母子家庭の母対象の就職支援セミナー</li> </ul> <p>○訓練計画人数 1,913人          (専修学校や大学など民間教育訓練機関等へ訓練を委託して実施)</p> <p>② 専門就職指導員設置事業          短期職業訓練を実施する京都高等技術専門校等に専門就職指導員を設置し、訓練受講者に対して就職指導を行う。</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 人材育成担当 総合就業支援室 障害者就労支援担当	課・担当 電話番号	075-414-5101 075-682-8918

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	障害者自立就労支援事業費																		
予算額	29,606千円	新規・継続の別	継続																
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 障害者の職業訓練機会や職域の拡大を図り、就職を促進するため、障害者校以外の高等技術専門校において、知的障害者等を対象に、職業訓練から就職、職場定着までのきめ細かい一体的な支援により、障害者の自立・就労支援を行う。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 発達障害者対象訓練 コミュニケーションスキルを中心に、一般就労に必要な知識・技能の習得を目指す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>訓練科</th> <th>定員</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都高等技術専門校</td> <td>ジョブトレーニング科</td> <td>10名</td> <td>1年</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 知的障害者対象訓練 販売等の訓練を通じ、総合的に職業人として自立できる人材の育成を目指す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>訓練科</th> <th>定員</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福知山高等技術専門校</td> <td>総合実務科</td> <td>15名</td> <td>1年</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記のほか、京都校のシステム設計科、福知山校のIT・経理科に身体障害者枠を設定（定員各5名）</p>				訓練科	定員	期間	京都高等技術専門校	ジョブトレーニング科	10名	1年		訓練科	定員	期間	福知山高等技術専門校	総合実務科	15名	1年
	訓練科	定員	期間																
京都高等技術専門校	ジョブトレーニング科	10名	1年																
	訓練科	定員	期間																
福知山高等技術専門校	総合実務科	15名	1年																
担当課・担当	ものづくり振興課 人材育成担当	課・担当 電話番号	075-414-5101																



# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	職業訓練支援事業費		
予算額	70,124千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b>            公共職業能力開発施設の訓練を受ける障害者、母子家庭の母、中国帰国者等に対して、訓練期間中の生活援護を図るため訓練手当等を支給する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 職業訓練生援護事業            対 象：公共職業能力開発施設の施設内訓練を受ける母子家庭の母、中国帰国者等            内 容：訓練手当</p> <p>(2) 障害者職業訓練生援護事業            対 象：公共職業能力開発施設の施設内訓練を受ける障害者            内 容：訓練手当、入校支度金</p> <p>(3) 離転職者等委託訓練事業            対 象：公共職業能力開発施設の施設外訓練を受ける離転職者            内 容：訓練手当</p> <p>(4) 手当の種類</p> <p>① 訓練手当            ○基本手当 日額3,530円～4,310円            (住所地に応じて区分)            ○技能習得手当            ・受講手当 日額500円            ・通所手当 月額42,500円(限度額)</p> <p>② 入校支度金 35,000円(障害者で新規学卒者のみ)</p>		
担当課・担当	ものづくり振興課 人材育成担当	課・担当 電話番号	075-414-5101

# 平成 22 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	高等技術専門学校整備費		
予算額	73,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府立高等技術専門校の再編に要する施設、訓練機器の整備等を行い、地域産業のニーズに応じた就労支援機能の強化・充実を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 整備箇所 福知山高等技術専門学校</p> <p>(2) 訓練内容の充実 自動車整備科の2年制訓練への改編により、2級自動車整備士資格の習得を可能とする。</p> <p>(3) 主な整備内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業用リフトの設置</li> <li>・出入口のフラット化工事</li> <li>・排気設備の設置</li> </ul>		
担当課・担当	ものづくり振興課 人材育成担当	課・担当 電話番号	075-414-5101

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	匠の公共事業費		
予算額	184,800千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 (目的対象方法等)	<p><b>1 趣 旨</b>            京都の和装・伝統産業は、日本の文化を支え、世界に誇りうる府民共有の財産であることから、「伝統と文化のものづくり産業振興条例」に基づき、和装・伝統産業の基盤づくり（ひとづくり、仕事づくり、環境づくり、新たなビジネスモデルの展開）を積極的に推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) ひとづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京もの認定工芸士」等次世代リーダー育成支援事業（13,000千円）              若手職人を対象とする総合的な技術コンクールの開催や伝統技術継承の取組などにより、伝統産業の次代を支える人材を養成</li> <li>・職人マーケティング力育成事業（20,000千円）（再掲）              職人さんが実演等を通じて消費者との接点を持ち、マーケティング能力の向上を図る</li> <li>・「京の伝統産業」未来を担う人づくり推進事業（50,000千円）〈新規〉              （一部再掲）              京の名工等の指導の下、祇園祭や社寺等の貴重な文化資料の修理修復や伝統工芸品の制作を通じた若手職人等の技術の研さん、修得</li> </ul> <p>(2) 仕事づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京の職人さん」仕事づくり推進事業（37,000千円）              伝統産業やその関連工程、道具職人さんの技を生かした実演や歴史的な技術遺産の復元・修復など職人さんの仕事づくりを推進</li> </ul> <p>(3) 環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「きものの似合うまち・京都」推進事業（11,000千円）              「きものの似合うまち・京都」のイメージ定着と、業界、行政等と連携し、京都の活性化と効果的な和装振興を推進</li> <li>・2010年日本APEC「日本の伝統美きもの」発信事業（4,000千円）〈臨時〉              2010年に日本で開催されるAPEC女性リーダーズネットワーク会合の関連事業への参画を通じて、さらなる和装需要拡大を推進</li> <li>・高校生きものチャレンジ事業（19,300千円）              高校生に対し、教育活動の中で日本の伝統文化に親しむ機会を提供するとともに、事業に活用するきもの等を制作</li> <li>・「京の伝統・食と文化」魅力発信事業（9,500千円）              「京の伝統食品」や地場産業の普及啓発など府民や観光客に向けた「京の伝統文化・産業」の総合的な発信</li> </ul> <p>(4) 新たなビジネスモデルづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんばる京の職人さんグループ販路開拓支援事業（1,000千円）              京都の伝統産業の複雑で高度な技術を組み合わせた新たなものづくりを進める伝統産業協働バンクや修理ネットなど販路開拓に繋がる取組みを支援</li> <li>・京もの愛用推進事業（8,000千円）（一部再掲）              新たなビジネスモデルであるカタログギフト方式の「京もの愛用券」事業を推進</li> <li>・伝統産業の新たなビジネスモデル創造事業費（10,000千円）（再掲）              カジュアルなきもの提案により販路開拓を行う新たなビジネスモデルを構築</li> <li>・道具類等確保京都モデル構築事業（2,000千円）              調達困難な道具類の安定した供給確保のための仕組みづくりを実施</li> </ul>		
担当課・係名	染織・工芸課 染織担当 観 光 課 振興担当	課・係 電話番号	075-414-4856 075-414-4837

# 平成22年度当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京もの工芸品産地等支援事業費		
予算額	40,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>京都を代表する工芸品や和装の各産地が実施する情報の発信、PR等産地の活性化につながる取組に対して支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) <b>西陣産地振興対策事業</b> 西陣地域を挙げて実施される西陣織製品を広く普及・PRする事業やブランド確立のための事業等</p> <p>(2) <b>京友禅産地振興対策事業</b> 京友禅のブランド認知度を高め、広く普及させる事業や品質向上を図るための事業等</p> <p>(3) <b>丹後織物産地振興対策事業</b> 丹後ちりめんのPRや新たな用途拡大、品質向上を図るための事業等</p> <p>(4) <b>室町等繊維流通・ファッション振興対策事業</b> 新たな販路開拓や新素材の研究開発、きものレンタルなどの普及事業やブランド力を高めるための事業等</p> <p>(5) <b>工芸産地振興対策事業</b> 伝統工芸品に関する総合的なPRや普及事業等</p>		
担当課・係名	染織・工芸課 染織担当	課・係 電話番号	075-414-4856

# 平成22年度当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	丹後織物ルネッサンス事業費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>丹後地域の基幹産業であり、和装文化の伝統を守る上でも重要な位置を占める丹後織物産地の発展を図るため、地域に蓄積した高度な技術を活用した新商品の開発及び販路開拓の取組を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 新商品開発・新丹後ブランド開発事業</b></p> <p>丹後織物事業者とデザイナー等とのコラボレーションによる丹後ちりめんを使った新商品の開発を実施することにより、丹後織物のブランド化と売れる商品づくりを推進する。</p> <p><b>(2) 販路開拓事業</b></p> <p>開発商品の販路開拓戦略に応じ展示会を開催するとともに、大消費地の首都圏で合同展示会を開催し、新商品の販路開拓を支援する。</p>		
担当課・担当	染織・工芸課 染織担当	課・担当電話番号	075-414-4856

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都イタリア中小企業交流支援事業費		
予算額	2,300千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>イタリア・トスカーナ州との経済交流協定に基づき、京都の伝統的なものづくり産業をはじめとした中小企業の交流を進めることにより、京都のさらなる活性化・発展を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 京都府デザイナー・イタリア派遣事業</b> 公募選定によりトスカーナ州に派遣し、ものづくりやマーケティング等の研修を行い、次代を担う人材を育成</p> <p><b>(2) トスカーナ州デザイナー・京都招聘事業</b> トスカーナ州からデザイナーを招き、職人グループと新商品の共同開発等を実施</p> <p><b>(3) 京都伝統工芸品・トスカーナ州出展事業</b> 京都の伝統工芸品をフィレンツェで開催される「国際的工芸品貿易フェア」に出展し新たな販路を開拓</p>		
担当課・担当	染織・工芸課 生活産業担当	課・担当 電話番号	075-414-4864

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「京の伝統産業」未来を担う人づくり推進事業費（再掲）		
予算額	50,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>京の名工等の指導により、確かな伝統技術を若手職人等が修得できる機会を創出し、匠の技術を継承するとともに、伝統産業の未来を担う人材を育成する。</p> <p><b>2 内 容</b></p> <p>(1) 京都の文化資産を守る人づくり</p> <p>祇園祭山鉾及び社寺等の有する歴史的文化資料の修理修復を通じて、伝統産業の職人の高度な技を若手職人に継承する。</p> <p>（ 目 的 ） （ 対 象 ） （ 方 法 等 ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業主体 祇園祭山鉾連合会、京都仏教会等</li> <li>・ 対 象 者 「京もの認定工芸士」等の職人</li> <li>・ 対象業種 京漆器、神祇工芸等</li> </ul> <p>(2) 伝統産業の未来を拓く人づくり</p> <p>京の名工等の指導の下、伝統工芸品の制作を通じて技術力の向上を図るとともに、京都の伝統工芸品のすばらしさを広く発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業主体 各産地組合等</li> <li>・ 対 象 者 若手職人等</li> <li>・ 対象業種 西陣織、京友禅、京焼・清水焼等</li> </ul>		
担当課・担当	染織・工芸課 染織担当	課・担当 電話番号	075-414-4856

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金				
予算額	350,000千円	新規・継続の別	継続		
事業内容  〔 目的対象方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 「京都府企業立地促進条例（略称）」に基づき、税の特例措置や「雇用のための企業立地促進融資制度」による低利融資制度と併せて本補助制度を効果的に活用することで、府内のそれぞれの地域の条件や特性に応じた戦略的な企業誘致を推進し、安定した雇用、障害者雇用の促進や地域特性を活かした産業集積を図る。				
	<b>2 事業内容</b>				
	対象地域	中北部・木津川右岸地域	京都市周辺	学研都市地域	京都市
	対象業種	製造業、情報関連産業等		IT、ゲノム関連等先端産業	
	限度額	5億円(10億円、20億円) (地元雇用者100人以内の場合2.3億円)	2億円 (4億円、8億円)		1億円 (2億円、4億円)
	必要要件 (工場の場合)	・用地面積 0.3ha以上 ・投下固定資産額等 3億円以上（京都市は必須）又は、地元雇用者数 10人以上			
	補助率等	事業所設置促進	投下固定資産額等×10%（京都市は5%）		
地元雇用促進		新規地元雇用者数×単価※（京都市は1/2） ※障害者50万円、正規雇用者40万円、その他10万円			
担当課・担当	企業立地推進課 企業誘致担当	課・担当	電話番号	075-414-4848	



# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	伝統と文化のものづくり産業振興補助金										
予算額	10,000千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 （目的対象方法等）	<b>1 趣 旨</b> <p>「京都府伝統と文化のものづくり産業振興条例」に基づき、低利融資制度である「伝統と文化のものづくり産業集積等促進融資制度」と併せた本補助制度を効果的に活用し、伝統と文化のものづくり産業の集積を進める。</p>										
	<b>2 事業内容</b>										
	対象地域	伝統と文化のものづくり産業の集積等により同産業の振興を図るため、条例に基づき知事が定める地域 ・京都新光悦村 ・丹後地域（丹後織物産地等）									
	対象業種	伝統と文化のものづくり産業及び同関連業種等 （製造業、デザイン業、製造小売業等）									
	補助要件等 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>用地面積</th> <th>投下固定資産額又は地元雇用者数</th> <th>補助限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,000㎡以上</td> <td>1億円以上又は10人以上</td> <td>2億3,000万円</td> </tr> <tr> <td>1,000㎡以上 3,000㎡未満</td> <td>3,300万円以上又は4人以上</td> <td>7,600万円</td> </tr> </tbody> </table>			用地面積	投下固定資産額又は地元雇用者数	補助限度額	3,000㎡以上	1億円以上又は10人以上	2億3,000万円	1,000㎡以上 3,000㎡未満	3,300万円以上又は4人以上
用地面積	投下固定資産額又は地元雇用者数	補助限度額									
3,000㎡以上	1億円以上又は10人以上	2億3,000万円									
1,000㎡以上 3,000㎡未満	3,300万円以上又は4人以上	7,600万円									
補助率等	事業所設置促進 投下固定資産等×中小企業：15% 大企業：10%	地元雇用促進 新規地元雇用者数×単価 ※障害者50万円、正規雇用者40万円、その他10万円									
※京都新光悦村については、小規模区画分譲（300㎡以上）の特例等を設定											
担当課・担当	企業立地推進課 企業誘致担当	課・担当 電話番号	075-414-4881								

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中心市街地商店街活性化総合支援事業費		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; vertical-align: middle;">                 目的 対象 方法等             </div>	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>市町村のまちづくりと一体となったまちなか商店街の活性化に向けた戦略的、モデル的な事業を支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) まちなか商店街にぎわいづくり支援事業</b>                  地域商業ガイドラインで中心市街地として位置付けられた地域への支援</p> <p>① 計画策定への支援                  市町村が中心となって組織した実行委員会が行う計画策定を支援</p> <p>② モデル事業への支援                  計画に基づいて商店街等が実施する観光集客や都市再開発と併せた商業賑わいづくりなど、モデル性の高い事業を支援</p> <p><b>(2) まちなか商店街再生特別融資</b>                  地域商業ガイドラインの中心市街地において、商店街等の活性化のために市町村が策定した計画に位置付けられた事業（店舗の整備など）を行う中小企業・組合に対して低利融資を実施</p>		
担当課・担当	貿易・商業課 商業・物流担当	課・担当 電話番号	075-414-4839

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部  
商工労働観光部

事業名	元気のある商店街づくり支援事業費		
予算額	81,340千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 商店街の元気づくりのため、地域課題に対応した商店街の施設整備や創意工夫あふれる集客事業等を支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 商店街の施設整備や集客イベント事業等の支援</p> <p>① 安心・エコ商店街推進事業（35,000千円）【新規】 安心・安全やエコ等の地域の課題対応型施設整備を支援</p> <p>② 魅力ある商店街づくり推進事業（21,500千円） 商店街施設の整備や集客イベント事業を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力ある商店街づくり支援事業 商店街施設整備への支援</li> <li>・商店街チャレンジ支援事業 地域資源を活用した新しい集客の取組を支援</li> <li>・絆・賑わい商店街推進事業 子育てステーション等、商店街で実施される地域サービス事業を支援</li> </ul> <p>(2) 商店街の活性化戦略づくりの支援 「商店街」知恵の経営支援事業（1,000千円）【再掲】 モデル商店街において経営承継などの活性化に向けた戦略づくりを支援</p> <p>(3) 商店街と地域の連携を推進</p> <p>① 地域と商店街の人づくり事業（15,000千円） 地域サービス事業の実施など地域交流の場としての商店街づくりを推進</p> <p>② 新しい商店街づくり連携支援事業（6,000千円） 商店街の広域連携による商業活性化事業を支援</p> <p>(4) 商店街の個店支援</p> <p>① 女性チャレンジ支援事業（2,840千円）【再掲】〔府民生活部所管〕 起業やNPO立ち上げ等の女性のチャレンジを支援するため、「女性チャレンジ相談」の開催や、インキュベーション施設を設置</p> <p>② きょうと元気な地域づくり応援ファンド (商店街活性化重点支援枠の設定) 商店街の空き店舗を活用した新規事業や経営革新事業を支援</p>		
担当課・担当	貿易・商業課 商業・物流担当 男女共同参画課 企画・推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4839 075-414-4291

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「地元で買おう！」商店街振興費													
予算額	30,000千円	新規・継続の別	新規											
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>景気低迷により厳しい価格競争の中にある商店街を元気づけるため、商工会・商工会議所や商店街が実施するプレミアム商品券の発行や関連した集客イベント、売り出し等の取組を緊急に支援する。</p>													
	<p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) プレミアム商品券発行支援事業</b></p> <table border="1"> <tr> <td>対象事業</td> <td>商工会、商工会議所、商店街等が実施するプレミアム商品券発行事業</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>商品券事業のプレミアム負担分</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>補助率1/3（上限5,000千円）</td> </tr> </table> <p><b>(2) 商品券発行補助事業</b></p> <table border="1"> <tr> <td>対象事業</td> <td>プレミアム商品券発行のために商工会、商工会議所、商店街等が実施する商品券の印刷や広報、集客イベント、売り出し等</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>商品券発行費、広報費、イベント費等</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>補助率1/2（上限1,000千円）</td> </tr> </table>			対象事業	商工会、商工会議所、商店街等が実施するプレミアム商品券発行事業	対象経費	商品券事業のプレミアム負担分	補助率等	補助率1/3（上限5,000千円）	対象事業	プレミアム商品券発行のために商工会、商工会議所、商店街等が実施する商品券の印刷や広報、集客イベント、売り出し等	対象経費	商品券発行費、広報費、イベント費等	補助率等
対象事業	商工会、商工会議所、商店街等が実施するプレミアム商品券発行事業													
対象経費	商品券事業のプレミアム負担分													
補助率等	補助率1/3（上限5,000千円）													
対象事業	プレミアム商品券発行のために商工会、商工会議所、商店街等が実施する商品券の印刷や広報、集客イベント、売り出し等													
対象経費	商品券発行費、広報費、イベント費等													
補助率等	補助率1/2（上限1,000千円）													
担当課・担当	貿易・商業課 商業・物流担当	課・担当 電話番号	075-414-4839											

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都府北部物流産業総合振興事業費		
予算額	37,699千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p><b>1 趣 旨</b>                  京都舞鶴港を物流の産業基盤としてさらに活用し、物流関係特定産業集積促進計画による物流・配送拠点の集積やポートセールスの強化、日本海側諸港との連携推進など外国貿易の伸張により、北近畿全体の物流を拡大させ、京都府北部地域の産業振興を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) ポートセールスの強化                  京都舞鶴港振興会が行うポートセールス等の事業を支援し、航路の拡充、貿易の拡大等を図る。</p> <p>① 京都舞鶴港ポートセールス推進事業                  定期航路の拡充、コンテナ貨物等の集荷、企業誘致等のポートセールス活動事業、京都舞鶴港利用促進パートナーシップ企業の組織化等</p> <p>② 京都舞鶴港トライアル利用促進特別支援事業                  北近畿に立地する事業者を中心に外国貿易貨物の京都舞鶴港でのトライアル利用を促すため、貿易取扱事業者に対し支援</p> <p>(2) 日本海側諸港との連携強化                  集荷圏が競合しない日本海側諸港との連携事業により、集荷、コンテナ航路等の誘致を効率的に進める。</p> <p>① 集荷、コンテナ航路、クルーズ船及びフェリーの誘致セミナーの開催</p> <p>② 大連集荷研究会の運営                  現中国航路が寄港する大連市進出の日本企業等のネットワークを構築するための研究会を立ち上げ、新規輸出入貨物を開拓</p> <p>(3) 港湾関連用地等への企業誘致の強化                  企業立地促進条例に基づく特定産業集積促進計画により、港湾関連用地等へ物流企業等を誘致するため、広域振興局、関係市とも連携し、企業訪問活動を展開するとともに、物流関連企業、商社等を対象とした舞鶴港見学会を開催</p>		
担当課・担当	貿易・商業課 京都舞鶴港担当	課・担当 電話番号	075-414-4840

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「京の魅力発信in上海」開催事業費		
予算額	15,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 過去最多の7,000万人の入場者が予想される上海万博に、京都市・京都商工会議所等と連携して出展し、文化・観光・先端産業等幅広い京都の魅力を発信するとともに、上海市内において交流商談会を開催し、ものづくり産業の販路拡大及び京都への中国人訪日客の増加を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 上海万博日本館での京都イベント開催</b></p> <p>① 期 間：平成22年10月16日（土）～21日（木）6日間 ② 場 所：日本館イベントステージ ③ 内 容：○ステージイベント 芸舞妓のおどり、文化体験（茶道・華道）、京都PR映像上映、先端技術実演 等 ○展示イベント 京都観光紹介、伝統工芸品紹介、京都企業紹介（技術紹介・製品体験）等</p> <p><b>(2) 京都－上海交流商談会</b></p> <p>① 期 間：平成22年10月18日（月）～19日（火）2日間 ② 場 所：上海市内ホテル ③ 内 容：○ものづくり商談会（エコ・試作・伝統産業等） ○観光商談会（観光ツアー・商品等） ○京都セミナー（京都産業・観光PR等）</p>		
担当課・担当	貿易・商業課 京都舞鶴港担当	課・担当 電話番号	075-414-4840

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「京都モデル」子育て応援中小企業推進事業費		
予算額	3,700千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 急速な少子化の進行等を踏まえ、子どもを安心して生み育てられる労働環境の整備のため、中小企業の実情に合った仕事と家庭の両立支援にかかる取組の普及促進を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b> 公労使が連携した取組による職場ぐるみでの子育て支援策の推進</p> <p><b>(1) 「京の子育て応援宣言企業」の公募</b> 子育て応援の方針を宣言する中小企業の公募</p> <p><b>(2) 「京都モデル」子育て応援中小企業認証制度の実施促進</b> 宣言企業が、自社の実情に合った仕事と子育ての両立支援策に取り組み、一定の成果があった場合「京都府認証 京の子育て応援企業」として認証</p> <p><b>&lt;認証のメリット&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宣言企業及び認証企業の記者発表やHP掲載等による広報</li> <li>・ 認証マーク等を活用した企業のイメージアップ</li> <li>・ 商工中金の企業向け優遇金利の設定</li> <li>・ 近畿労働金庫の労働者向け優遇金利の設定 (育児休業資金特別融資制度)</li> </ul>		
担当課・担当	労政課 労働組合担当	課・担当 電話番号	075-414-5097

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都観光未来塾推進事業費		
予算額	12,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 京都の観光の質を高め、府内全域への観光誘客の促進を図るため、京都府観光連盟に設置する京都観光未来塾において京都観光を担う人材の育成を図り、京都府の観光力を強化する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) セミナー（塾）の実施</b> 京都観光の未来を担う人づくりを推進するため、「地域の魅力づくり」、「府域への外国人観光客誘客」の視点から、座学による講義だけでなく、演習やワークショップ等も交えたセミナーを実施する。 ①経営企画セミナー（観光産業経営者・企画担当者を対象） ②ホスピタリティセミナー（観光産業従事者対象） ③地域リーダー研修 ④ボランティアガイドリーダー研修</p> <p><b>(2) 観光ボランティアガイド等への活動支援</b> 府内観光ボランティアガイド団体の連絡組織（京都府観光ボランティアガイド団体連絡協議会）や京都観光未来塾の修了生有志によって設立された団体（京都観光未来創造ネットワーク）の活動支援を通して京都の観光振興を図る。</p> <p><b>(3) 観光産業の創出</b> きょうと元気な地域づくり応援ファンドや各種制度融資の活用等による観光ビジネス等の創出を支援する。</p>		
担当課・担当	観光課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4841



# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都・花灯路推進事業費		
予算額	17,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>閑散期における京都への観光誘客を図るため、京都の歴史的文化遺産をつなぐルートを風情のある灯りで演出し、寺院・神社における夜間拝観等とタイアップしたスケールの大きな夜の観光イベントを、地元や府市民、企業等の参加のもと実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 開催地域・時期            嵯峨・嵐山地域 : 平成22年12月 10日間程度 (予定)            東山地域 : 平成23年 3月 10日間程度 (予定)</p> <p>(2) 灯りの催事奨励事業            花灯路用に整備した照明設備を、府内の観光や地域の振興のための様々な催しに貸し出し、灯りの催事を支援する。</p> <p><b>3 事業主体</b></p> <p>京都・花灯路推進協議会            〔 京都府、京都市、京都商工会議所、京都仏教会、            (社)京都市観光協会、(財)京都文化交流コンベンションビューロー 〕</p>		
担当課・担当	観光課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4841

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	丹後広域観光等推進事業費		
予算額	27,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 観光庁から観光客の来訪及び滞在を促進する観光圏の指定を受けた丹後地域の自然、文化、歴史、温泉等豊かな観光資源を幅広く情報発信することにより、丹後の知名度を高め、四季型・滞在型観光地としての確立を目指すとともに、観光客の誘致を継続的に推進し、地域の活性化と産業の振興を図る。</p> <p><b>2 主な事業内容</b></p> <p>(1) <b>観光情報発信事業</b> 情報誌「t a n G O」、 「北近畿」等の発行や全国における知名度アップと誘客を図るため、メディアへの記事掲出を実施し、タイムリーで効果的な観光情報を発信する。</p> <p>(2) <b>通年型・滞在型観光地づくり推進事業</b> 海・山・里の恵みを生かした食の魅力の開発や温泉、クルーズ体験、漁業体験など資源の活用を図り、通年型・滞在型観光地としての確立を図る。</p> <p>(3) <b>ツアーコース・プログラム開発事業</b> 世界ジオパークの認定に向けた取組とも連携し、自然景観・環境や丹後天橋立大江山国定公園、北近畿タンゴ鉄道（K T R）、京都舞鶴港等の資源を生かし、エコツーリズム、ブルーツーリズム等のツアーコースのほか、国内外の教育旅行誘致のための魅力的な体験プログラムの開発等を行う。</p> <p>(4) <b>ホスピタリティー・人材育成事業</b> 「北京都丹後ふるさと検定」の合格者を「丹後観光口コミ大使」として活用するほか、丹後の資源を活かした魅力ある観光地づくりの手法やおもてなし意識向上を図るための講座を開催し、観光関連事業者の人材育成を行う。</p> <p>(5) <b>広域観光連携事業</b> 丹後と隣接した若狭地域との連携や兵庫県・鳥取県と連携し、日本海沿岸地域を中心としたモデルコースの開発や世界ジオパークの取組と連携した観光パンフレットの作成等を図り広域観光を推進する。</p> <p><b>3 実施主体</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後広域観光キャンペーン協議会 構 成： 京都府、丹後3市2町、民間関係団体等</li> <li>・北近畿観光連盟 構 成： 京都府、兵庫県、福井県及び三府県の観光連盟、丹後・但馬等の14市町及び観光協会37団体、(社)日本観光協会関西支部、J R西日本福知山支社</li> <li>・京都・兵庫・鳥取三府県広域観光推進実行委員会 構 成： 京都府、兵庫県、鳥取県、(社)ひょうごツーリズム協会</li> </ul>		
担当課・担当	観光課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4841

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都府観光ブランド推進事業費		
予算額	8,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b>            京都の強みを生かしたテーマ（「食」と「匠」）に基づき、各地域・分野の人々と協働して集中的な誘客プロジェクトを実施し、一層の観光誘客を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) テーマ            京都の強みを生かしたテーマに基づき、文化との関わり、ものづくりの精神等、京都の奥深い魅力を生かしたプロジェクトを展開する。</p> <p>① 京都 味の巡礼            ② 京都 匠の巡礼</p> <p>(2) 内 容</p> <p>① 情報発信・PR            京都の食と文化の関わり、ものづくりの精神（伝統と先進、自然共生等）など、多様で奥深い京都の魅力を京都に造詣が深い有識者等の協力を得て効果的にPRする。また、(社)京都府物産協会やJR西日本等と連携したキャンペーンを展開する。</p> <p>② 観光の魅力開発            各地域の資源を掘り起こし、京都ならではの「食」と「匠」を生かした観光魅力や観光モデルコース等を開発する。</p> <p>③ 商品化促進            食を楽しむ・ものづくりの精神<small>こころ</small>に触れる着地型旅行プランのコンテストを実施し、旅行代理店の力を生かした商品化促進とプロジェクトの定着を図る。</p> <p>④ 観光のまちづくり支援            地域の食材、産業資産等を観光の視点で再編成し、活性化に取り組む地域に対する活動を支援する。</p> <p>⑤ 食文化の継承・発展            NPO 法人日本料理アカデミー等と連携した食文化の継承・発展を図る。</p>		
担当課・担当	観光課 振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4837

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	総合観光案内所運営費		
予算額	45,200千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 内外の観光客の利便性向上のため、京都府全域の観光案内、観光情報発信等をワンストップで行う総合観光案内所を、京都の玄関口である京都駅に、府市共同で設置運営する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 設置場所 京都駅南北自由通路0番ホーム上西側</p> <p>(2) 主な機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対面案内（日本語、英語、中国語、韓国語）</li> <li>・ 電話案内</li> <li>・ コンシェルジュ機能（ニーズに応じた観光コース・スポットの提案等）</li> <li>・ 検索性パソコン等による案内</li> <li>・ 京都府内各地域のパンフレット・ポスター等による観光情報の発信</li> <li>・ 宿泊紹介・当日予約 等</li> </ul> <p>(3) 開設時期 平成22年3月</p> <p>※京都府観光情報センター・京都ツーリストインフォメーション（京都駅ビル9階）、京都市観光案内所（京都駅ビル2階）は統合により廃止</p>		
担当課・担当	観光課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4841

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京の七夕事業費		
予算額	50,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>諸技芸上達などを願う七夕にちなみ、平和や環境保全の願いを京都から世界に発信する京都ならではの新しい「七夕」事業をオール京都で実施し、夏の閑散期に多くの観光客を京都に迎え、京都の観光振興を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1)開催時期 祇園祭終了後、五山の送り火が実施されるまでの間 (旧暦の七夕 8月7日を中心に1週間から10日間)</p> <p>(2)会 場 (予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○堀川会場 (御池通～今出川通の遊歩道及び周辺地域)</li> <li>○鴨川会場 (二条～四条周辺) 竹と光を活用した催し等を実施</li> <li>○そ の 他 寺院・神社による夜間拝観等のほか京都駅、各商店街など京都全域での事業展開</li> </ul> <p><b>3 事業主体</b> オール京都体制で実施</p> <p>〔京都府、京都市、京都商工会議所、京都仏教会、京都市観光協会 京都府観光連盟、京都文化交流コンベンションビューロー 等〕</p>		
担当課・担当	観光課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4841

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都市地下鉄観光利用促進事業費		
予算額	41,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地下鉄を中心に駅構内等でのイベントや府内の観光スポット・特産品等のPRを実施することにより、観光誘客を図るとともに、府立施設等の利用促進を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 駅ナカイベントスペースの活用 府内産京野菜や特産品等の地下鉄主要駅での販売や観光パンフ等の配付</p> <p>(2) 府内観光情報の発信 地下鉄車内の中吊り広告を活用し、府内の観光地や観光イベントを紹介</p> <p>(3) 府立施設等のイベント情報発信 地下鉄車内の中吊り広告を活用し、地下鉄沿線に立地する府立施設で実施されるイベント情報等のPR</p> <p>(4) 地下鉄乗車券の発行 府内の観光スポット等を印刷した地下鉄乗車券発行</p>		
担当課・担当	観光課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4841

# 平成22年度 当初予算案主要事項説明

山城広域振興局  
政策企画部  
商工労働観光部

事業名	平城遷都1300年祭歴史を結ぶ発信事業費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  (目的対象方法等)	<b>1 趣 旨</b> 平城遷都1300年祭を契機に地域の文化観光資源を活用した観光PRや誘客イベントを実施する。		
	<b>2 事業内容</b> (1) 平城遷都1300年祭関連観光振興事業 (2,000千円)		
	目的	奈良県、滋賀県及びJR等と連携の上、「平城京」前後の年代に所在した京都及び滋賀の主な「古都」(恭仁京、長岡京等)に関する歴史やその地域の観光情報を紹介し、広域的な観光振興を図る	
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「古都」を巡る旅プロジェクトの推進</li> <li>・旅行会社等による観光商品の発売と連携した関連イベントの実施</li> </ul>	
	(2) 地域の文化観光資源を活かしたプロモーション (1,500千円)		
	事業内容	1300年祭メイン会場(平城宮跡)において、関係市町村と合同で出展し、山城地域への誘客を促進するため地域の魅力をPR	
	出展内容	(交流ホール出展) 観光PR、特産品販売、宇治茶のおもてなし (まほろばステージ出演) 山城地域の伝統行催事の披露	
	参加市町村	山城広域振興局管内市町村	
	(3) 平城遷都1300年祭やましる誘客推進事業 (500千円) (再掲)		
	目的	万葉集ゆかりの地をはじめとする山城地域の観光資源の情報を発信し、山城地域への一層の誘客を図る	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お茶と万葉の旅キャンペーンの実施</li> <li>・「京都やましる旅のたより」の発行</li> </ul>		
担当課・担当	山城広域振興局商工労働観光室 調整課 調整担当 観光課 企画担当	課・担当 電話番号	0774-21-2103 075-414-4344 075-414-4841